

【担当教員名】 石黒圭広、渡辺恵子、非常勤講師	対象学年	4	対象学科	理学
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

理学療法士になるための基礎知識・技術を修得する

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. 人体の構造と機能および心身の発達を理解できる
2. 疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進を理解できる
3. 保健医療福祉とリハビリテーションの理念を理解できる
4. 基礎理学療法を理解できる
5. 理学療法評価を実施できる
6. 理学療法治療を実施できる
7. 地域理学療法を理解できる

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・備考・担当教員
1	解剖学・生理学・運動学・人間発達	1	非常勤講師
2	病理学・臨床心理学・臨床医学（一般臨床医学・内科学・老年医学・整形外科学・臨床神経学・精神医学・小児科学・リハビリテーション医学）	2	非常勤講師
3	医学概論・リハビリテーション概論（理念・障害の概念と分類・障害と心理・関係法規）	3	非常勤講師
4	理学療法基礎理論（バイオメカ・関節可動域・運動制御、学習・痛み）	4	学内講師
5	理学療法士の評価法、障害別評価	5	学内講師
6	運動療法・障害領域の運動療法・保健福祉領域の理学療法・物理療法・補装具療法・ADL	6	学内講師
7	地域リハビリテーション・生活環境整備	7	学内講師
8	第1回 まとめ・テスト	1~7	石黒・渡辺
9	第2回 まとめ・テスト	1~7	石黒・渡辺
10	第3回 まとめ・テスト	1~7	石黒・渡辺
11	第4回 まとめ・テスト	1~7	石黒・渡辺
12	第5回 まとめ・テスト	1~7	石黒・渡辺

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書	一人で学べる理学療法士国家試験・問題と詳解（廣川書店） 理学療法士・作業療法士国家試験問題 解答と解説（医歯薬出版）			
その他の資料	国試の達人（IPEC）			

【評価方法】 出席・態度・テストの結果より総合的に評価する	【履修上の留意点】 学内講師については、学生の勉強したい科目にて臨機応変に御願いすることとする。
----------------------------------	---